

平成25年6月13日

(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

粉末移し替えフードの搬送コンベアにおける核的制限値の管理に係るインターロックの作動不良

1. 事象の概要

平成25年6月13日(木)11時39分頃、第2加工棟第2-3階酸化ウラン取扱室(第1種管理区域)の入荷した粉末を輸送用容器から社内の貯蔵缶へ移し替えを行うフードの搬送コンベアにおいて、核的制限値の管理に係るインターロック(2つの缶が近接しないように搬送コンベアの動作を制御するためのインターロック)が作動せず、2缶のウラン粉末缶が接触しました。

事象発生直後に2缶の接触に気が付いた作業者は、接触した缶のうち、1缶を離れた場所に移動し、製造1課課長へ連絡しました。

なお、弊社では、核的制限値管理に係るインターロックの他に、1缶中のウラン量を最小臨界質量の45%以下に制限しており、2つの缶が接触しても臨界には至らない管理をしております。

また、本事象による作業者のけが・被ばくはなく、周辺環境への影響もありませんでした。

* 加工施設の敷地内建物配置を図1に、第2加工棟3階の平面図を図2に、当該設備の概要図を図3に、発生事象の模擬写真を図4に示します。

2. 原因

本事象の発生原因については現在調査中です。

3. 法令に伴う報告

本事象は加工規則第9条の16第9号に該当いたしますので、連絡責任者を通じて国(原子力規制庁)並びに関係機関に通報しました。

お問い合わせ先:

(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン広報部 平井(電話:046-833-2326)

以上

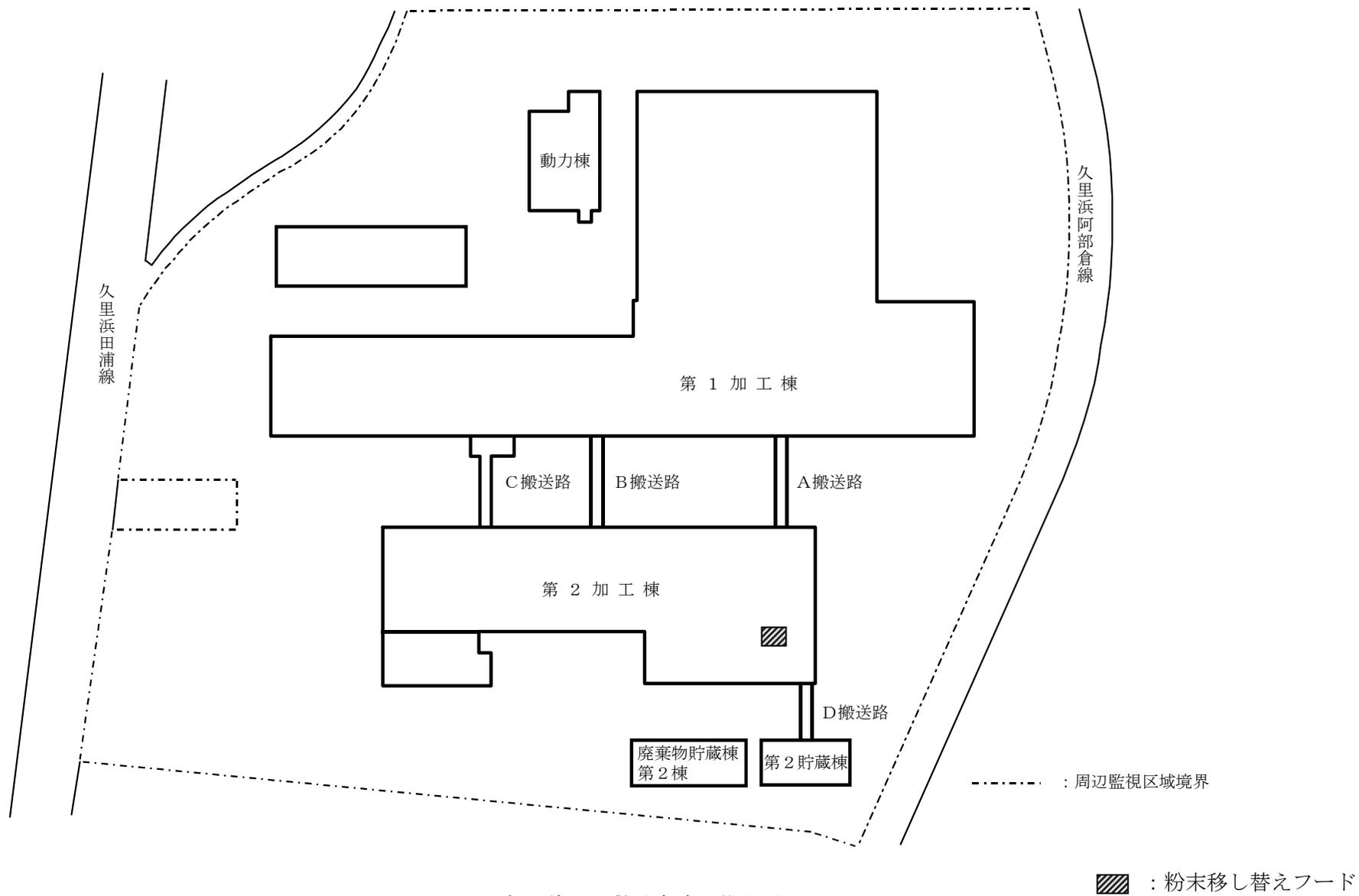


図1 加工施設の敷地内建設物配置図

- 第1種管理区域
- 第2種管理区域

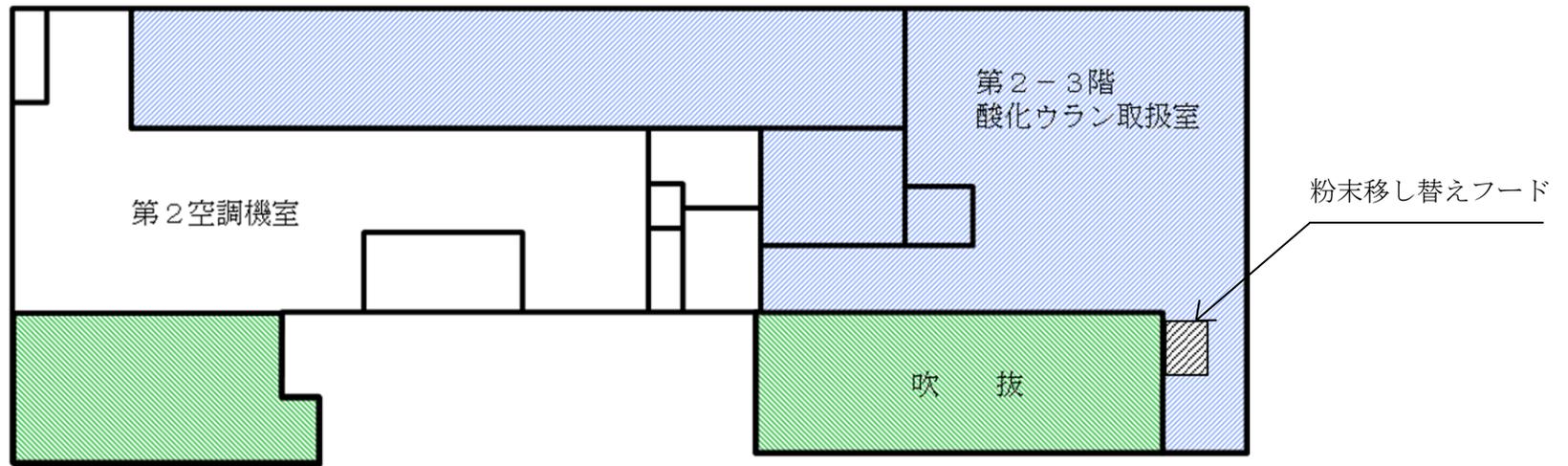


図2 第2加工棟3階の平面図

：粉末移し替えフード

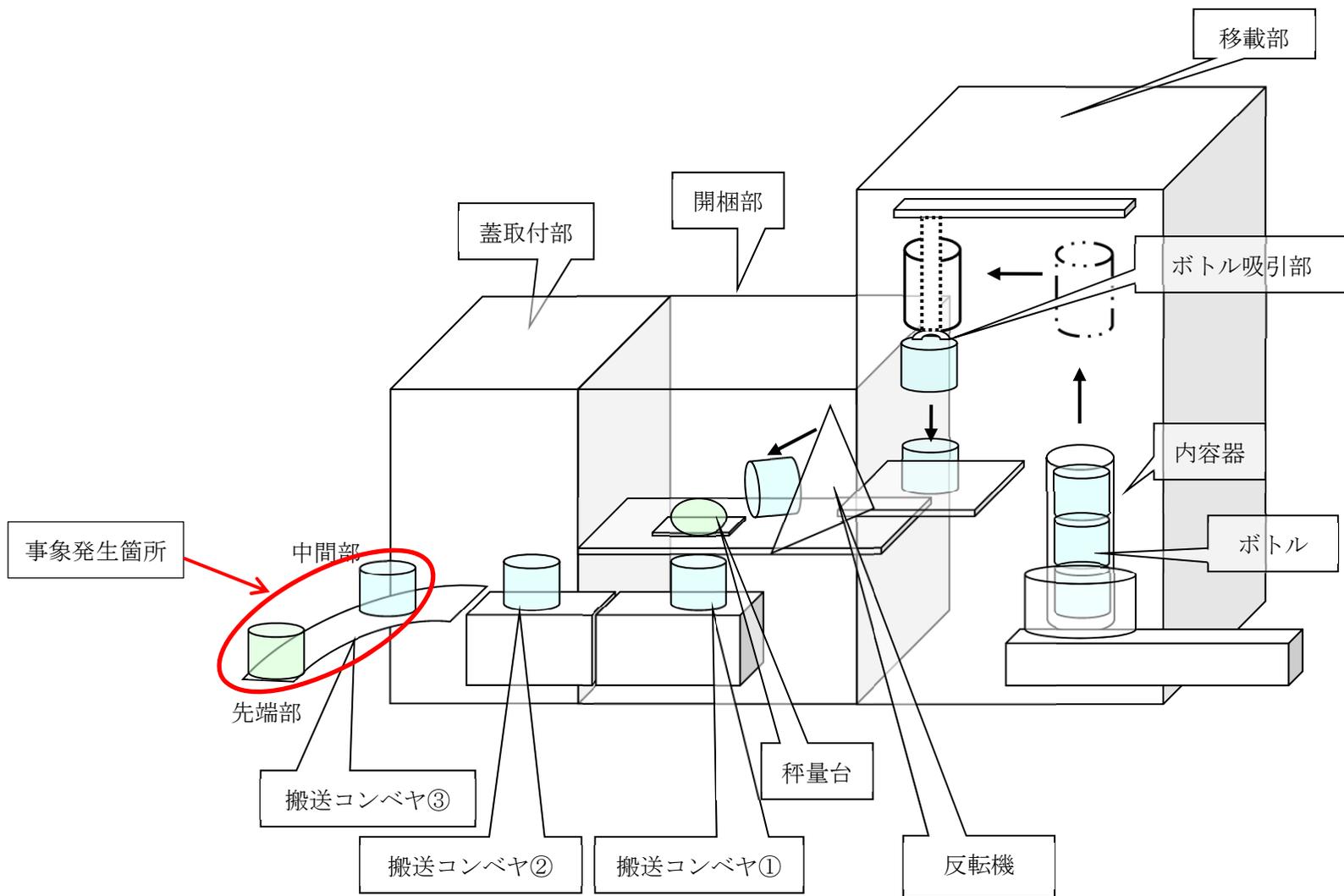
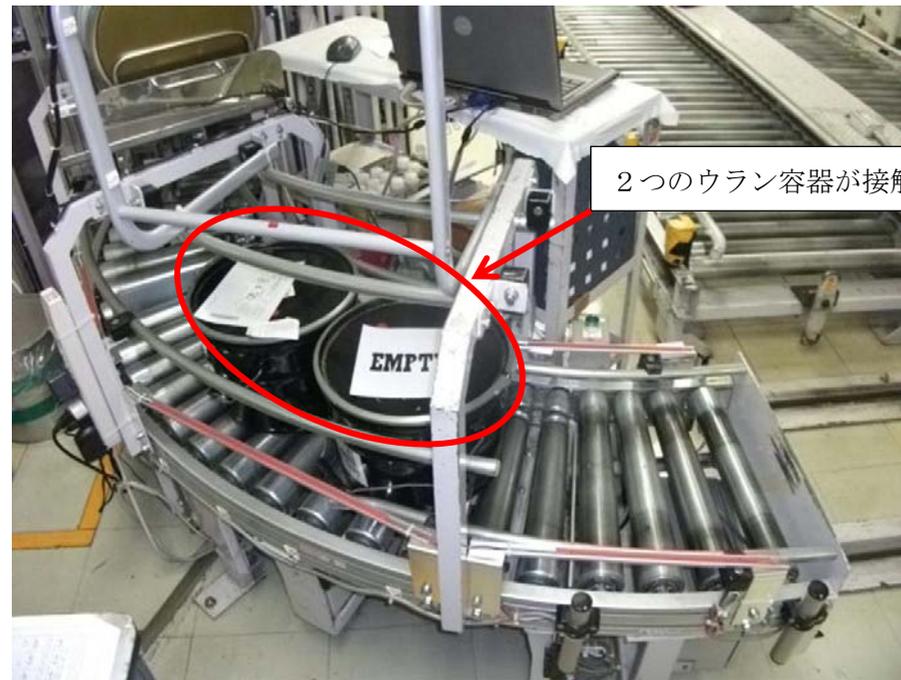


図3 粉末移し替えフードの概要図



正常時



事象発生時

図4 粉末移し替えフードの搬送コンベアにおける3ガロン缶の配置 (写真は模擬缶 (1缶空缶))